

英語科学習指導案

指導者 鈴木 悦子

日時 平成 27 年 11 月 21 日 (土) 第 3 校時 (13:15~14:05)

年組 中学校第 2 学年 1 組 計 39 名 (男子 18 名, 女子 21 名)

場所 中学校第 2 学年 1 組教室

題材 *After Twenty Years*

題材について

本題材は、SUNSHINE3 で扱われる O. Henry の *After Twenty Years* を一部リライトしたものである (通常使用している検定教科書は *New Horizon2*)。彼の作品は、無駄のない描写やユーモアさ、意外な落ちに特徴がある。この作品はアメリカを舞台とし、主人公ボブは富を求め西の方へ立ち、罪を犯したとはいえ、それを手にする。20 年前の親友との約束のため、懐かしの場所で彼との再会を楽しみに待つ。しかし、その親友ジミーは警察官になっており、逮捕へと至る。この予想外の展開へ惹きつけられ、興味深く英文を読み進めていくのに適した題材である。

本学級の生徒は、授業では落ち着いて真面目に学習するが、集中力が続かない生徒も少なくない。男女を問わず仲が良く、ペアやグループでの活動も指示されたよう取り組む前向きな姿勢がある。一方、間違いを恐れるなど、人前で話すことを苦手とし、互いに遠慮して発言などが活発に出てこない面もある。普段の授業では、新出単語の単語調べと本文の写しを予習として宿題にしているが、ほとんどの生徒ができています。さらに日本語訳までしてくる生徒もいるが、教科書ガイドや友だちの訳を写している生徒もいる。

本題材を指導するにあたっては、今回は予習なしで授業で初めて見る文章を、グループで協力し場面や状況を想像しながら、英文を正確に読み取らせたい。単に日本語訳をするにとどまらず、作家がその表現から何を伝えたいのか考えながら、読み進ませたい。ねらいに到達するために、スモールステップとして、ペアやグループ活動を仕組み、定着や理解を深めたい。生徒の集中力が持続するように、テンポよく効果的に活動を仕組んでいきたい。また、最後の意外な結末を想像しながら興味深く読むよう工夫したい。

指導目標

1. 理解できないところがあっても、推測するなどして読み続けるようにさせる。
2. 場面や状況を推測し、物語の内容を読み取ることができるようにさせる。

指導計画

1. 物語の読み取り (1) 1 時間
2. 物語の読み取り (2) 1 時間
3. 物語の読み取り (3) 1 時間
4. 物語の読み取り (4) 1 時間 (本時)

本時の目標

場面や状況を推測しながら、物語を想像して内容を読みとる。

「グローバル時代をきりひらく資質・能力」の視点

アメリカを代表する小説を読むことを通して、世界に目を向け、その時代や背景を思い描きながら読み進めることで想像性を養い、グループで考えを交流することで理解を深め、新たな問いを生じさせながら理解していくことで協働性を育てる。また、最後の意外な結末を多様に想像させる。

学習の展開

学習活動と内容	指導上の留意点（◆評価）
1. Greetings（2分）	
2. Warm-up（5分）	
<input type="checkbox"/> 1-minute speech（ペア活動） ・身近な話題についてスピーチする。	○興味のある題材を提示する。 ○ペアで聞きあう雰囲気をつくる。
3. Review（8分）	
<input type="checkbox"/> Reading aloud ・前時の内容を音読する。	○内容を思い出しながら読むように促す。
<input type="checkbox"/> Translation drill（ペア活動） ・日本語を英語で表現する。	
4. Reading activity（20分）	
<input type="checkbox"/> 内容読解 ・黙読 ・グループで内容を読み取る。	○時間設定をし、理解できないところがあっても推測するなどして読み続けるようにする。 ○グループの全員が内容を理解するように促す。
<input type="checkbox"/> 内容理解 ・登場人物の人間関係を確認する。 ・いつから逮捕された状態なのか。 ・Bobの手が震えていたのはなぜか。	○物語の描写の奥にある事実や心情を読み取らせる。 ○ペアで考えを深める。
<input type="checkbox"/> 展開の予測（13分） ・手紙の内容を予想しながら読む。 ・ジミーが自分で逮捕できなかったのはなぜか。	○手紙の内容を少しずつ提示し、推測しながら内容を考えて読解させる。 ◆与えられた情報から状況を読み取り、展開を推測することができる。【外国語理解の能力】
6. Consolidation（2分）	
<input type="checkbox"/> 感想	

【題材】

After Twenty Years

On a cold night in New York City, a policeman was walking along a dark street. He saw a man near the door of a store, and walked up to him.

“It’s all right, officer,” the man said. “I’m just waiting for a friend. Twenty years ago we promised to meet here again tonight.”

Then the man struck a match to smoke. The light showed his face. He went on talking. “We said goodbye here. I started for the West to make my fortune. I was eighteen.”

“Very interesting!” said the policeman. “I hope your friend will come around all right.” Then he went away.

About twenty minutes later, a tall man came from across the street. His face was not clear in the dark.

“Is that you, Bob? the tall man asked.

“Is that you, Jimmy?” cried the man by the door. Each man took the other man’s hand.

“You’ve changed a lot, Jimmy!”

“Oh, I grew a bit after I was twenty,” said the tall man.

“Are you doing well in New York, Jimmy?”

“Yes. I work for the city. Let’s go to the place that I know well, and have a good long talk about old times.”

The two men began to walk along the dark street.

“Were you successful in the West, Bob?” asked the tall man.

“Yes, I was!” answered Bob. And he began to tell the story of his life in the West.

At a corner of the street, there was a drugstore. Its lights were on. When the two men came near the store, they stopped and turned to look at each other’s faces.

“You’re not Jimmy!” said Bob. “Twenty years is a long time, but it can never change a man’s face so much.”

“It sometimes changes a good man into a bad man,” said the tall man.

“You’re wanted by the Chicago police. You’ve been under arrest for ten minutes, Bob. Now, before we go, here’s a note for you. It’s from Jimmy,” said the tall man.

When the man from the West finished reading the note, his hands trembled a little.

Bob,

I was on time at the place. I was happy to find you there. But when you struck the match to smoke, I saw it was the face of the man wanted in Chicago. Somehow I couldn’ t do it myself, so I sent another policeman to bring you in.

Jimmy